



融解胚移植について

1. 凍結胚について

移植しなかった胚は凍結保存し、それ以降の周期で融解し移植することができます。これを**融解胚移植**と言います。凍結や融解によりその胚の質が損なわれることは殆どありません。融解しても約99%生存しています。一度目の胚移植で妊娠しなかったとしても、保存した凍結胚を使用できるため、再度採卵を行う必要がありません。また、2人目3人目が欲しいとなったときにも使用することができます。過去の例では、19年凍結した胚で妊娠したという報告もあります。しかし、融解後に胚の成長が止まることもあります。

2. 凍結胚のメリット・デメリット

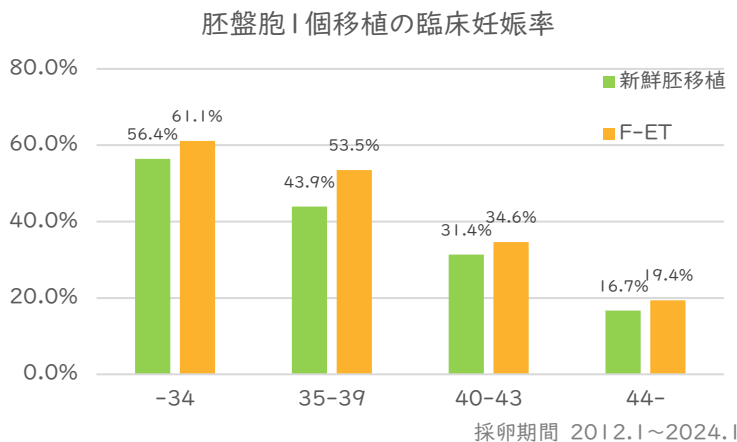
メリット

- 妊娠率の向上
- 採卵した卵子を無駄にしない
(体への負担が少ない)
- 年齢を重ねてからでも、若い胚を移植できる

デメリット

- コストがかかる
(凍結、融解、凍結保存代金)
- 凍結・融解の操作で胚を損傷する可能性がある(1.8%)

3. 胚盤胞1個移植における新鮮胚と凍結胚の妊娠率



なぜ、凍結胚の妊娠率が高い？

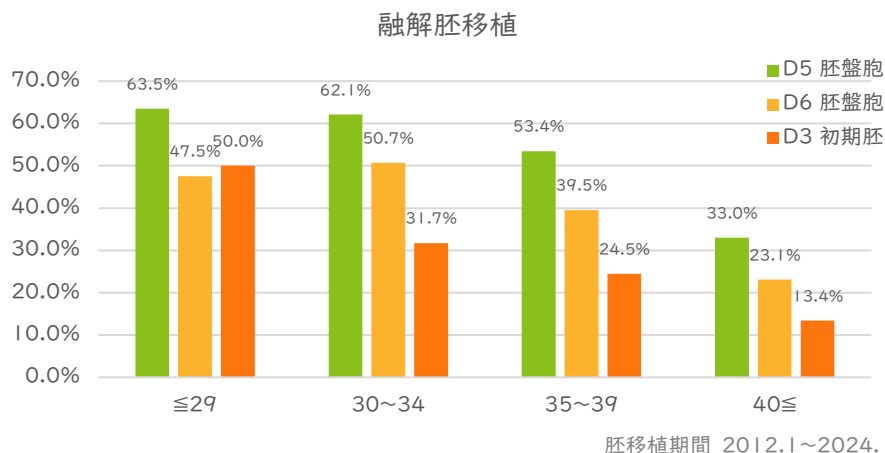
- 子宮内膜の状態が良好である
- 着床によい状態へ子宮内膜を調整しやすい

また、凍結胚は凍結時の状態のまま融解されるため、年齢を重ねてからの胚移植でも、凍結した当時の若い胚を移植することができ、妊娠率も上がります。



4. 融解胚移植について

凍結保存していた胚を融解して子宮に移植します。



移植時には排卵した後と同じ様な着床に適した子宮内膜の状態に調整しておく必要があります。

凍結してある胚を融解して移植する方法は2種類あります。

ホルモン補充（排卵させない）方法 or 自然（排卵させる）方法

どちらの方法も妊娠率に差はありません。

ホルモン補充周期

- 全ての方が対象
- スケジュール調整がしやすく、胚移植日を希望日に変更することがある程度可能です。仕事との両立がしやすいです。
- ホルモン剤（テープ、ジェルまたは内服薬）を使用する必要があります。妊娠後も同量のホルモン剤が続き、妊娠後のコストが自然周期より高いです。
- 自然周期と比べると通院回数が少ないです。
- ホルモン補充周期を2周期連続して行うことができません。

自然周期

- 月経周期が比較的順調、自分の力で子宮内膜を構築できる方が対象
- 排卵前後の通院回数が多くなり、スケジュール調整が必要です。排卵日に伴って胚移植日が固定されるため、排卵日によっては移植ができない日があります。
- ホルモン剤の使用が少ないです。
- ホルモン補充周期と比べると通院回数が多いです。

どちらの方法でも...

子宮内膜が厚くならない場合、胚移植は中止

胚移植前の採血結果が不良の場合、胚移植は中止



スケジュール

保険診療で融解胚移植を行う場合は保険の制度上、ホルモン補充周期で行うことが多いです。

月経
2～3日目

採血や超音波検査を行います。



ホルモン補充周期

卵胞ホルモン剤（テープ、ジェルまたは内服薬）を処方します。

月経
8～10日目

超音波検査で子宮内膜の厚さを測定します。

子宮内膜の厚さ

8mm
以上

8mm
以上

子宮内膜の厚さが8mm以上になるまでテープ、ジェルまたは内服を続けます。

子宮内膜の厚さが8mm以上にならない場合

胚移植中止

次周期へ

胚移植
予定日決定

この日から数えて
分割胚 ⇒ 最短で4日後
胚盤胞 ⇒ 最短で6日後
の胚移植予定となります。

- ご都合により2、3日程度であれば胚移植日をずらすことは可能です。但し、最短胚移植日より前への移動はできません。
- 黄体ホルモン剤（膣剤）が処方されます。

自然周期

排卵誘発剤が必要な場合、内服薬や注射を処方します。

月経
12～13日目

超音波検査で子宮内膜の厚さと排卵の予測のため卵胞サイズを測定します。

排卵が
近い

排卵は
まだ

月経
14～15日目

後日再診
卵胞が発育するまで
超音波検査で確認
していきます。

排卵特定のため連日の診察とすることがあります。
超音波検査やホルモン採血の結果で排卵日を特定します。

排卵確認ができ
+
子宮内膜が8mm以上ある

胚移植
予定日決定

- 子宮内膜が8mm以下の場合は胚移植が中止となります。
- 胚移植日の変更はできません。
- 黄体ホルモンの補充をすることがあります。
- 胚移植が休診日にあたる場合は胚移植が中止となります。



ホルモン補充周期

採血をして、胚移植をして良い
ホルモン状態であるかの確認を
します。

胚移植予定日
前日 or 前々日

採血をします。

良好

不良

胚移植
中止

胚移植
決定

胚移植日

採血がある場合は60分程お待ちいただくため、
午前中は11:30前、午後は18:00(土
曜日は16:00)前までに来院をお願い
いたします。

- 胚移植当日の来院時間 月・火・水・金・土 13:30～
木 13:00～
- 来院時間の時間変更はできません。当日は受付されてから会計
まで1時間程かかります。
- お子様連れはできません。
- 妊娠判定日は胚移植日から数えて 分割胚移植 ⇒ 11日後
胚盤胞移植 ⇒ 9日後

妊娠
判定日

採血をします。

自然周期

排卵確認後かつ胚移植予定日
前に採血をして、胚移植をして
良いホルモン状態であるかの確
認をします。

費用

[こちら](#)をクリックしてご確認ください。

- 妊娠判定で陽性が出た方は、その後1ヶ月間は1～2週に1回の受診が続きます。
また、ホルモン剤は妊娠判定後さらに4週間程続きます。



カウンセリング

体外受精のカウンセリングを受けていただいた以外にカウンセリングを希望される方は、カウンセリングの予約をお取りください。**オンライン**にて行っています**(対面では行っておりません)**。カウンセリングは必ず**担当医**で予約をお願いいたします。担当医ではないご予約の場合、キャンセルとなりますのでご了承ください。

予約

予約は3日前23:59までに@linkアプリ・Web予約から**「カウンセリング」の「体外受精カウンセリング(担当医)」**を選択して予約をお取りください。

Zoom

Zoomというアプリを使ってカウンセリングを行います。予め下記より、ご使用予定端末がZoomに対応しているかどうかご確認の上、予約をお取りください。



スマートフォン



PC



費用

カウンセリング料 3,300円

カウンセリング終了後、オンライン決済にてお支払いいただきます。

その他

- 予約前日の夕方以降に、カウンセリングに必要なURLおよびパスワードをメールにて送ります。@linkのメール受信がOFFになっているとメールが受信できませんので、必ずONにしてください。

メール通知の設定確認は**@linkアプリ→メニュー→通知設定**で確認・変更が可能です(メール通知が OFFでメールが届かずカウンセリングができない場合、キャンセル料3,300円をお支払いいただきます。必ずメール通知をONにしてください)。

- 予約の変更、キャンセルはそれぞれご予約日の前日23:59まで受付可能です。お電話での変更、キャンセルはできません。
- 当日のキャンセルはご連絡の必要はありません。但し キャンセル料3,300円がかかりますのでご了承ください。
- 開始時刻を15分過ぎてもミーティングルームへのご入室がない場合、カウンセリングは中止とさせていただきます。

カウンセリングの時間は
約30分です。
日時は変更になることもあります。

注意事項

日本産科婦人科学会への報告について 個人情報の保護について

日本産科婦人科学会は、生殖補助医療の現状把握のために施設登録を勧めています。登録施設は毎年の実施内容を報告することになっており、当院でも必要な情報をまとめてます。この報告の際に、個人情報は確実に保護され個人を特定できることはありません。当院にてご妊娠された方々には、その後の妊娠・分娩経過を報告していただいています。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

ご不明な点がありましたら、医師または看護師にご相談ください。

医療法人社団 守巧会 矢内原ウイメンズクリニック